

キャリア教育全体計画

【全日制】

全体目標

○生徒一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、キャリア発達を促す

現状・課題

少子高齢化や人口減少、産業のグローバル化等、社会の変化は著しい。また、人工知能の進展が働き方を大きく変えようとしている。就職希望者が約半数を占める社会と直結した工業高校として、教育活動全体を通してキャリア教育を推進していく必要がある。特に、自己理解の深化、勤労観、職業観の確立、社会への試行的参加を通して将来設計の立案と社会的移行の準備を積極的に進めていくこと、さらには、他者と協働して主体的に課題を解決する力の育成等が重要であると考えている。

つけたい力

- a 自己の役割を果たしながら他者と協働し、今後の社会を積極的に形成しようとする力を育む。
- b 自己の可能性を肯定的に捉えながら、主体的に行動し、成長のために進んで学ぼうとする力を育む。
- c 様々な課題を発見・分析し、他者と協働しながら適切な計画を立てて解決しようとする力を育む。
- d 学ぶこと・働くことの意義や役割について理解し、自ら主体的に判断してキャリアを形成していく力を育む。

内容

指導項目	指導方針〈対応する項目〉
①自己の在り方、生き方を考え、社会参画の意識を醸成する ②仕事や社会で必要となる力(基礎的・汎用的能力)を育む ③様々な学習や体験を通して勤労観、職業観の形成を促す ④卒業後の進路を選択し、職業を通してどう社会と関わり、どう生きたいのかを構想し続ける力を育む	＜学校のエデュケーション全体を通してキャリア教育を推進する＞ ア 基本的生活習慣の確立・清掃活動の徹底・あいさつの励行 ①② イ 他者理解・集団行動の規範意識・コミュニケーション力の向上 ①② ウ 長工生としての自覚・社会的常識の定着・自律した行動 ②③ エ 基礎学力の定着・専門性の向上・家庭学習の定着 ②③ オ 班活動の推進・資格取得 ①②③④ カ 探究・協働・課題発見・主体的な課題解決 ①②③④ キ 企業連携・高大連携・地域連携 ①②③④ ク 進路指導・オープンキャンパス・進路情報の収集 ①③④

指導場面等	指導計画・キャリア教育の視点等〈実施学年〉
教科の授業	・「工業技術基礎」における学科横断の学びにより、広く工業の専門技術を理解する。〈1年〉 ・「総合的な探究の時間」における探究的な学びを通して、自己理解・社会理解を進め、地域企業の就業体験を通して職業観を育てる。〈2年〉 ・「課題研究」において主体的な課題解決型の学習に取り組み、その活動を発表するとともに報告書にまとめる。〈3年〉
特別活動	・産業フェア、ビジネスフェアに参加し、地元企業の活動を知る。〈1～2年〉 ・課題研究発表会を視聴し、専門的な探究活動への意識付けを行う。〈1～2年〉
企業連携 校外の体験活動	・地域企業において就業体験・企業見学を実施する。〈1～2年〉 ・ビジネスマナー教育、金融リテラシー教育を実施する。〈2年〉 ・企業技術者から専門技術を学ぶ。〈3年〉
高大連携	・信州大学工学部、公立諏訪東京理科大学の先生方に指導を受けながら、1年間にわたって専門的な研究活動を行う。〈3年〉
キャリアパスポート の取組	・進路指導係が推進している「ポートフォリオ」と連携させながら、自らの学習状況やキャリア形成を見通したり振り返ったりして自己評価を行う「キャリアパスポート」の視点を大切にする。〈1～3年〉

学年別指導計画

	1 年	2 年	3 年
目 標	○基本的な生活習慣を確立する ○広く工業の専門技術を知る ○地域の企業を知る	○勤労観・職業観を醸成する ○探究的な活動を推進する ○自己理解・社会理解を図る	○適性に合った進路を選択する ○課題解決型の学習を深める ○外部機関と連携した活動の充実を図る
主 取 組	○日常の生徒指導の充実 ○専門学科を横断した学習 ○産業フェア見学 ○就業体験 ○キャリアパスポート	○就業体験 ○ビジネスフェア見学 ○ビジネスマナー教育 ○金融リテラシー教育 ○キャリアパスポート	○課題研究 ○課題研究発表会 ○高大連携・企業連携 ○応募前企業見学 ○キャリアパスポート
評 価	・見学会報告書 ・就業体験報告書 ・課題研究発表会アンケート	・就業体験報告書 ・見学会報告書 ・課題研究発表会アンケート	・見学会報告書 ・課題研究発表会・報告書

	教 科	特別活動	企業連携 高大連携	その他(面接・評価等)
1 年	4 工業技術基礎	キャリアパスポート(年間)		基礎力診断テスト 見学会報告書
	5 (夏休)		就業体験受入れ準備	
	8 学科を横断した学習		就業体験(2～5日) 就業体験報告書	
	9			
2 年	10 産業フェア見学 企業見学(クラス行事)			
	2 課題研究発表会(視聴)			発表会アンケート
	4 総合的な探究の時間	キャリアパスポート(年間)		基礎力診断テスト
	5 自己理解・社会理解	ビジネスフェア見学	就業体験受入れ準備	
3 年	7 ビジネスマナー教室			
	9 (夏休) 体験報告書の作成		就業体験(2～5日) 就業体験報告書	
	10 発表 金融リテラシー教育	企業見学(クラス行事)		
	2 SDGs プロジェクト	課題研究発表会(視聴)		発表会アンケート
3 年	4 課題研究	キャリアパスポート(年間)	高大連携、企業連携の開始	基礎力診断テスト
	7		課題研究の推進(製作・実験等)	
	(夏休)		応募前企業見学	見学会報告書
	9 課題研究発表準備		報告書	
	1 各科別課題研究発表会 課題研究発表会(全体)		発表	発表会アンケート